

# シルバー人材センターだより



令和6年9月  
Vol. 91

(公社)稲沢市シルバー人材センター ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/inazawa>



会員目標 **600人**

現在(8月末)計533人(前年同月:536人)

男:376人(373人)

女:157人(163人)

令和6年度 **交通安全講習会** 期日:9月3日(火) 場所:稲沢市勤労福祉会館  
～「安全就業標語」・「交通安全標語」優秀作品の表彰も併せて実施しました～



優秀標語作品者の表彰



木村会長のあいさつ



ブレーキや転倒  
などへ注意



交通安全講習会には会員53人が参加しました。最初に会長から優秀標語作者へ表彰状と記念品が授与されました。その後、「賠償事故で、会員の総保険料に対し補償金額が88%(詳細はP3を参照)にも達し、保険会社との契約が難しくなっている。安全委員会でも会員個人の事故防止対策が不十分との見解があり、今後とも事故件数を減らすように努力しましょう。」と会長から話がありました。

稲沢警察署員による講話では、自転車の危険な運転について実技や講習が行われました。「令和6年11月からの改正道路交通法では、自転車運転中での‘ながらスマホ’や酒気帯び運転と帮助者への懲役又は罰金が科せられます。

シルバー会員が率先してヘルメットの着用や安全走行に寄与してほしい」と話がありました。



ヘルメットを着用し、交通標識に従っての実技走行

令和6年度**安全就業・交通安全標語**の優秀作品を選定

**安全就業標語**〔応募数：29点〕

**最優秀作品**

『今一度 作業の確認 心の余裕』 井上 豊秋

**優秀作品**

『気を抜くな 慣れた仕事も 慎重に』 池田 潔

『あせらず あわてず 安全作業』 早川 勝久

**交通安全標語**〔応募数：29点〕

**最優秀作品**

『思いやる、心のゆとりが事故防止』 早川 勝久

**優秀作品**

『気をつけよう 夜みち 脇みち 慣れた道』 佐藤 健司

『あわてるな アクセル ブレーキ 踏みちがい』 近藤 弘



浅野安全委員会委員長の音頭で標語の唱和



会長と優秀標語作品として表彰された会員  
前列左から井上会員、木村会長、佐藤会員  
後列左から池田会員、早川会員、近藤会員

## 傷害・損害事故の増加 → 保険料引き上げ + 事故発生抑制策

平成26年度から令和5年度までの10年間を見てみると（図1参照）、令和3年度から令和5年度まで事故件数が著しく増加しています。

事故件数増加に伴い、保険会社から給付される補償額も増加しており、令和3年度から令和5年度においては、支払保険料額（図2参照、会員負担は、このうちの5割程度）に対し、給付された補償額が88パーセントを超える額となっています。

こうした状況から、加入保険会社からは、事故多発による補償額増大のため、来年度以降の加入が引き受けできないと報告を受けており、令和6年度総会議案書で令和7年度の保険料引き上げの決定をお知らせしたところです。

今後、理事会等で保険料額及び事故発生抑止策を合わせて検討していきますが、会員の皆様におかれては、就業時の事故防止対策を十分に講じていただき、安全・適正就業に努めていただきますようお願いいたします。

●平成26年度から令和5年度までの補償額（図1）（単位：件、円）

年度	賠償		傷害	交通 事故	合計	補償金額 (交通事故除く)
	人	物				
H26	0	2	2	0	4	288,732
H27	1	3	2	0	6	4,328,144
H28	0	3	1	0	4	4,088,892
H29	0	2	3	2	7	1,595,720
H30	0	2	1	0	3	628,700
R1	0	3	1	1	5	180,034
R2	0	4	3	1	8	193,226
R3	0	5	6	3	14	1,380,931
R4	0	4	4	4	12	2,105,046
R5	0	9	2	5	16	560,111
計	1	37	25	16	79	15,349,536

} 計 4,046,088  
88%  
(保険料に対する補償額の割合)

●平成26年度から令和5年度までの支払保険料額（図2）

年度	会員傷害保険料	会員賠償責任保険料	合計
H26	1,175,370	423,230	1,598,600
H27	1,194,900	423,230	1,618,130
H28	1,372,500	468,550	1,841,050
H29	1,372,500	451,200	1,823,700
H30	1,372,500	454,440	1,826,940
R1	1,830,000	537,640	2,367,640
R2	1,110,340	548,870	1,659,210
R3	1,122,700	359,790	1,482,490
R4	1,106,220	352,360	1,458,580
R5	1,110,340	533,980	1,644,320
計	12,767,370	4,553,290	17,320,660

} 計 4,585,390

## 先進地視察研修「安全・適正就業委員会」安城市シルバー人材センター

参加者数：13人（委員11人、職員2人）

8月21日（水）、本センターの「安全・適正就業委員会」のメンバーが、令和5年度安全就業優秀シルバー人材センターに選ばれ、安全就業に関する様々な取り組みを実践されている安城市シルバー人材センターへ視察に伺いました。興味深い内容が多くあり、委員からもたくさんの質問が出ていました。この視察で得た内容については、本センターの安全就業に役立てられるよう安全委員会内で協議・検討していきます。



研修会で挨拶する会長



施設内の説明を聞く委員

<安城市シルバー人材センター安全就業について（資料抜粋）>

	安城市シルバー人材センター	稲沢市シルバー人材センター
5年度の事故状況	傷害事故5件 自動車事故1件	傷害事故3件 自動車事故0件 物損事故11件 労災事故1件 熱中症 1件
作業現場の巡回 パトロール等	年12回（月1実施） 安全適正就業委員会委員・職員による巡回	年4回（6～12月） 安全適正就業委員会委員による巡回
講習会等	交通安全講習会、 草刈り機（無双）講習会	交通安全講習会、剪定安全講習会、 草刈講習会（初心者・経験者）
その他、安全意識 の啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故を起こした会員の自己負担金上限1万円</li> <li>・事故が発生した場合には、委員会は該当会員を招集し、発生原因等を聴取した上で再発防止案を練って、同職班へLINE等で周知する</li> <li>・安全就業標語、優秀賞の表彰</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故を起こした会員の保険金の自己負担額1万円</li> <li>・機関紙への事故情報の掲載</li> <li>・安全確認表の配付</li> <li>・安全就業・交通安全標語の募集、優秀賞の表彰</li> </ul>
熱中症対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症対策グッズの貸与</li> <li>・開始時間前倒、半日就業などの呼びかけ</li> <li>・熱中症見舞金制度（弔慰金等規約）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定時総会で熱中症対策講座を開催</li> <li>・熱中症見舞金制度への加入</li> <li>・屋外作業における時間制限の導入を検討中</li> </ul>
剪定の作業範囲	木の高さ3mまで	木の高さ4mまで
会員の教育制度	各職班単位で講習会を実施予定（年1回以上）	令和5年度に「会員の知識及び技術向上研修・講習会の実施に関する要綱」を制定し、会員を講師として講習会を実施できるよう整備したところ

## 令和6年度「第1回安全パトロール」を実施しました

日時：8月28日（水）午前9時～11時 〔天気：晴〕

パトロール委員：野尻安全委員、近藤（新）安全委員、事務局次長、渡邊

◆講評：安全パトロールの点検項目に照らし、概ね適正に作業されていた。

### 1 自転車整理＜JR 稲沢駅前駐輪場＞ 作業人数／5人



### 2 草刈＜日下部松野三丁目＞ 作業人数／2人



パトロール結果 ・ヘルメット未着用 ・飛び石防止ネット未使用

### 3 剪定＜祖父江町祖父江＞：雨天予報のため、作業中止となっていた

## 会議・研修会等の開催

#### ◆ 総務委員会兼派遣事業委員会①

期日：9月17日（火）＜於：本所＞

#### ◆ 安全適正就業委員会

期日：9月19日（木）＜於：本所＞

- ・委員会視察の振り返りについて
- ・会員事故状況について
- ・シルバー保険（保険料額・免責金額の改定）について
- ・令和6年度全国シルバー人材センター事業協会重篤事故状況について

#### ◆ 第5回理事会②

期日：9月24日（火）

＜於：稲沢市民センター＞

#### ▶ ①②の会議の共通議題等

- ・ハラスメントの防止に関する規程の制定について
- ・令和7年4月以降の「配分金見積基準表」改定の基本的な考え方について

#### ▶ ①②での報告事項等

- ・会員の入会について

#### ▶ ②での報告事項等

- ・会長、副会長及び常務理事の職務執行状況の報告
- ・令和6年度事業推進交流大会の表彰者について

## 事故報告

### 『今一度 作業の確認 心の余裕』

(令和6年度安全就業標語最優秀作品)

発生年月日	職種	性別/年齢	事故内容
令和6年 7月26日 (R6/3件目)	草刈	男 75歳	<p>【傷害事故】農村公園で草刈りの作業中、気分が悪くなり病院にかかり点滴の処置をした。翌日もすっきりせず、再来院して点滴してもらった。  <b>【熱中症見舞金制度申請対象】</b></p> <p><b>事故原因</b>：熱中症への対策不足。  <b>事故対策</b>：涼しいところで休む、水分・塩分補給を確実にを行う。</p>
令和6年 7月27日 (R6/4件目)	施設管理	男 71歳	<p>【傷害事故】市民会館の施錠及び消灯確認のため、巡回中に通路階段で転倒し頭部等を強打した。救急車で稲沢市民病院へ搬送され、肋骨5本骨折、吐き気もあり、頭部の検査のためしばらく入院することとなった。</p> <p><b>事故原因</b>：階段では転びやすく、歩行での注意不足。  <b>事故対策</b>：施錠や消灯にと巡回する際には、ライトで足元を照らして歩行し、確実な施設管理に努める。</p>
令和6年 7月27日 (R6/5件目)	草刈	男 74歳	<p>【傷害事故】企業での草刈り作業中に体調が悪くなり、病院で点滴の処置をした。  <b>【熱中症見舞金制度申請対象】</b></p> <p><b>事故原因</b>：熱中症への対策不足。  <b>事故対策</b>：涼しいところで休む、水分・塩分補給を確実にを行う。</p>
令和6年 8月27日 (R6/6件目)	清掃・ゴミ収集	男 68歳	<p>【賠償事故】工場敷地内の段ボールをカゴ車で回収中、段ボールが風で飛ばされ、その段ボールを回収するため、カゴ車から手を離れた際にカゴ車が動き、発注者の社用車の左前方に接触させ破損させた。</p> <p><b>事故原因</b>：カゴ車から手を離れた。  <b>事故対策</b>：カゴ車を車両などのない所に確実に止める。</p>

## 周知

### 原則、地域のゴミ集積場に

**除草作業した後のゴミを置くことができません。**

▶本センターの会員が除草作業後、地域のゴミ集積場に留置し、市民から「回収するよう」センターに連絡が入りました。

#### 《確認→対策》

・地域のゴミ集積場は家庭ゴミを出す場所で、地元が管理しているため地元住民以外の利用はNGです。業務上のゴミを置いてはいけません。

・取り草を「環境センター」に持ち込まない場合の作業は草の袋詰めまでとし、作業会員はゴミ袋を集積場に出さない。ゴミ袋は、発注者の責任において処分していただくようお願いしてください。

ただし、適切な数量（5袋まで）、かつ適切な時間における「ゴミ出し作業（取り草を含む）」を受託することは、差し支えありません。



▼令和4年9月号にも同様な記事を掲載しています。今一度、ご注意ください。

愛知県シルバー人材センター連合会

令和6年度 **剪定作業中の事故防止キャンペーン** の実施

期間：10月1日（火）～12月31日（火）

- ▶ 目的：剪定作業中の**転落・転倒・落下**等による**傷害事故及び損害賠償責任事故**を防止する。
- ▶ 活動内容：安全確認表「**脚立・梯子・足場使用作業**」による会員自身が**自己チェック**の実施  
安全就業パトロールの実施

《脚立・梯子・足場使用作業》

【安全確認表】の一例

作業名	チェックポイント		✓
作業一般	1	作業前には、周囲の状況を確認し、通行人等の部外者が作業現場に近付かないよう「作業中の表示」を施しているか。更に、通行人や通行車両が多い場合は、見張り役を配置しているか。	
		服装・保護具・履物は、作業内容に相応しいものとなっているか。	
	①	作業服は長袖シャツ・長ズボンを着用しており、袖じまり・裾じまりの良い服装となっているか。	
脚立使用作業	1	脚立の設置は、次の基本に沿って行われているか。	
		① 脚立の支柱と地面の角度が75度以下となるようにして使用されているか。（角度75度で切に立てた場合、脚立の天板が地面と平行となる。）	
		② 脚立の前支柱と後支柱とでできる三角形が二等辺三角形となるように立てられているか。	
		③ 脚立を、たたんだ状態で剪定樹木等に立て掛ける等、不適正な使用をしていないか。	

▶ 令和6年度「会員のしおり」の資料編、資40・資41ページの【安全確認表】を是非ご活用ください

会員サロンだより

**事務所内WiFi使えます！**

WiFiの接続方法はサロン内に掲示しておりますので、ご確認ください。  
WiFiに接続して、サロンでのおしゃべりの話題探しに活用してください。

**Smile to Smileの登録者が会員の3割を超えました！！**

事務所からのお知らせや就業情報の確認、ご自身のお仕事の内容等・配分金明細も閲覧することができます。登録方法が分からない方はお気軽に事務所にお問い合わせください。

**ショートメッセージサービス（SMS）について**

センターからのお知らせ等を送信していますが、**送信専用**ですので、**返信はできません**。講習会の予約等はホームページからできますので、そちらをご利用ください。

早朝（5時30分）からの**青田刈り作業**に中学生も参加 **しめ縄部会**

8月9日（金）中日新聞（尾張版）の掲載記事

### しめ縄用 稲刈りでいい汗

#### 稲沢 シルバー会員と中学生が作業



しめ縄用の稲刈りをする会員ら＝稲沢市高御堂で

稲沢市シルバー人材センターしめ縄部会の会員が、同市高御堂の田んぼで、しめ縄作りを使う稲の刈り取りを進めている。作業2日目の7日は、同市稲沢中学校の生徒16人も手伝いに加わり、早朝から汗を流した。参加者は、穂が付く前の青々とした稲を手際良く刈り取り、ひもで束ねてトラックの荷台へ。その後近くのビニールハウス内に運

び、並べて乾燥させた。稲刈りは1週間程度で終わる予定で、9月からしめ縄を編む作業に取りかかる。センターは1998年からしめ縄の製造販売を続けており、今年も神社用のしめ縄と、家庭用の正月飾りを作る予定だ。部会長の三井朱実さん（73）は「稲は順調に育っている。今年も良いしめ縄ができそう」と話した。（寺田結）



刈り取り作業に会員や中学生、市長も特別参加



稲沢市長より  
激励挨拶

稲沢市シルバー人材センターの夏の風物詩でもある、しめ縄部会の青田刈りが8月6日（火）から行われました。昨年に続き稲沢中学校の校長先生を始め中学生（16人）がボランティアで参加していただき、慣れない稲刈り作業に戸惑いながらも、会員の指導の下、一生懸命作業していただきました。7日には稲沢市長の激励訪問や中日新聞の取材、広報いなざわの取材もあり、センターのPRにも大いに貢献しました。

### ◆令和6年9月1日付職員人事のお知らせ◆

新祖父江支所長

富田 賢商（とみだ ますあき）

退職

齊藤 達誠

**今後ともよろしくお願ひします**

栄養バランス  
ばっちり◎

# 料理教室



令和6年10月25日(金)

時 間：10：00～13：00  
場 所：稲沢市民センター 料理室  
定 員：15名(先着順)  
参加費：無料  
講 師：JA愛知厚生連 管理栄養士  
持ち物：エプロン、三角巾、マスク  
(手をケガしている方は)薄手のビニール手袋

～テーマ～  
季節の野菜を使った  
ヘルシー献立

食と健康に関するお話のあとに  
料理実習、試食会をします。  
みんなでおいしいを共有しましょう★

＼ヤクルト1000のお土産付き／

# ヤクルト健康教室

令和6年10月29日(火)



～テーマ～  
目指せ！健腸美肌！

腸内環境とお肌の関係についてのお話や、  
外側からのお手入れ方法についてのお話をします。(肌年齢測定体験あり★)

時 間：10：00～12：00  
場 所：センター本所2F  
定 員：20名(先着順)  
参加費：無料  
講 師：名古屋ヤクルト販売(株)

参加対象者：会員、会員の知人・友人  
お電話またはWEBからお申込みください。



☎ 0587-21-9130

WEBでのお申込は  
こちら→





## スーパーエイジャーの行動様式に見る 80歳を超えても脳が老化しない極意

にし たけゆき 脳科学者（工学博士）、分子生物学者  
へのインタビューでの要約

人生  
100年時代の  
高齢者  
〈生き方・支え方〉

- ▶ 『スーパーエイジャー』とは、80歳以上でも体も心も健康で、好奇心旺盛で常に新しいことに挑戦し続け、人生を謳歌している人。つまり、「脳と体が老化していない」人のことを指します。
- ▶ 『スーパーエイジャー』と呼ばれる人は、非常にエネルギッシュ。いわば「欲がある人」だと言えます。これはドーパミンという「やる気を生み出す脳内ホルモン」があふれているからです。

○脳内にドーパミンが放出され、脳の活性化をはかる。

⇒ささいなことでも「いつもと違うこと」をやってみる。

- ・複数の物から何かを選択しようとする。例：ビュッフェ形式での多くの料理から好きなものを選択する。←楽しい気分になる。
- ・「笑顔でいる」 ・「好きな音楽を聴く」 ・「好きな人の写真を見る」
- ・「予想外のうれしいことが起こるイベントに参加する」
- ・いつもと違うことをやってみる→ちょっとした発見が脳を活性化させる

例：いつもと違う道を通る、寄り道をする。

いつもと違う牛乳を飲む、違う産地の牛肉や野菜を食べる。

○「人とつながっている」と実感した瞬間、脳内にオキシトシン（愛情ホルモン）が放出され幸せを感じやすくなる。←脳の老化を防ぐ

- ・人は一人で生きていくよりも周りの人とつながりを感じながら生きていくほうが幸せだと言える。
- ・自分のためにではなく、誰かの役に立つ「仕事をする」こと。
- ・体を動かすことで脳を活性化する。
- ・仕事を通じて目標や生きがいも生まれる。

○50歳を超えてもまだ伸び続ける能力には「語彙力」があり、語彙力のピークは67歳前後といわれています。

- ・言葉によるコミュニケーションを生かせる仕事などは、高齢者に最適です。
- ・高齢者はそれまでの社会生活の中で培ってきた経験があり、そのスキルを使って何かを教えたり、サポートしたりする仕事は向いています。
- ・自分より若い世代の人と触れ合えば、自分自身の年齢も若くなったような気がする。そうやって自分の主観年齢が下がると、脳や血管の年齢も若返っていきます。

○『スーパーエイジャー』の人は、非常に気分転換をするのが上手で、ストレスなど落ち込んでいる状態をいつまでも続けない。

- ・人間関係や生活環境をプラスに変える。

例：お笑い番組をみる、人と話をする、旅行に行く、  
「自分もこうなりたい」と思う人を選んで付き合う



（月刊シルバー人材センター）  
の記事より

「シルバー会員書道クラブ」の**会員を募集**しています



活動の様子（センター本所）

活動日	毎週水曜日 13:00~15:00
活動場所	シルバー人材センター本所
クラブ会員の条件	本シルバー人材センターの会員として入会していただいた方

●クラブ活動について

一宮の真清書道会に加入し、書道会から提供される競書の課題を手本にして手習い出品する。書道会加入は任意。書道会未加入者も教材は同じです。

●書道クラブ会費

年会費3,000円（手本代他）

真清書道会会誌代5,000円

※年間計8,000円

（上期4月、下期10月と分納）

高齢運転者**認知機能検査の模擬体験会**の開催

8月27日（火）  
於：センター本所

認知機能検査の模擬体験の内容

- 1 検査にあたっての事前説明
- 2 検査結果の通知等
- 3 検査
  - (1) 手がかり再生
  - (2) 時間の見当識
- 4 採点
  - (1) 採点基準の説明
  - (2) 自己採点
- 5 記憶の再生に役立つ方法



運転免許更新時の認知機能検査（75歳以上）を受けるにあたって、8人の会員が実際の検査とまったく同じ検査を体験しました。特にイラストの記憶と再生には手がかりをつかむ要領を学んでいただきました。



## ボランティア活動 にご参加ください

### ❖ 「川と海のクリーン大作戦」

(稲沢サンドフェスタのイベント)

日時：10月13日(日)

午前8時～(1時間程度)

場所：サリオパーク祖父江

※南側の駐車場にお集まりください。

(シルバーののぼり旗が目印です)

### ❖ 「稲沢まつり」後の清掃活動

日時：10月21日(月)

午前9時～(1時間程度)

場所：国府宮神社参道

※参道中央(第3鳥居)にお集まりください。

▶両ボランティア活動ともに天候不順の場合は中止します。<小雨でも中止>

当日はシルバー帽を着用してください。上記の活動は、ポイント付与対象行事となります。

### <『脳ベルSHOW』クイズ>

法則を見つけ ? に入る言葉を答えてください

ご飯	→	アイス
熊	→	耳
ピンク	→	墨
船	→	尻
雪	→	?

### クイズコーナー [9月号]

#### ▶7月号のクイズの答え

$$2\blacklozenge 6=10 \rightarrow 10-6=4 \rightarrow 2 \times 2 + 6 = 10$$

$$3\blacklozenge 1=10 \rightarrow 10-1=9 \rightarrow 3 \times 3 + 1 = 10$$

$$4\blacklozenge 1=17 \rightarrow 17-1=16 \rightarrow 4 \times 4 + 1 = 17$$

$$5\blacklozenge 2=27 \rightarrow 27-2=25 \rightarrow 5 \times 5 + 2 = 27$$

▶上記の掛け算と足し算の例に従えば

$$4\blacklozenge 4=20$$

## 創立40周年記念事業 会員作品展

### <出品作品の紹介>



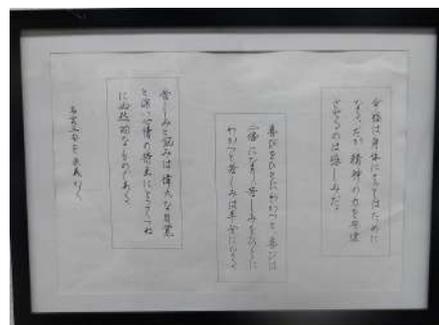
<部門> 毛筆書道

<タイトル> 落葉

<出品者> 早川孝子

<出品者のコメント>

何時も上手に書きたいの思いで練習をしていますが思うように筆が動きません。先生から、いつも字が細くなりがちと注意あり。



<部門> 硬筆

<タイトル>

名言三句

<出品者>

加藤辰義

<出品者の

コメント>

長い間悪筆で劣

等感を持っていました。硬筆は頭と指の運動になり、少しは認知症が防げると思い入会しました。